

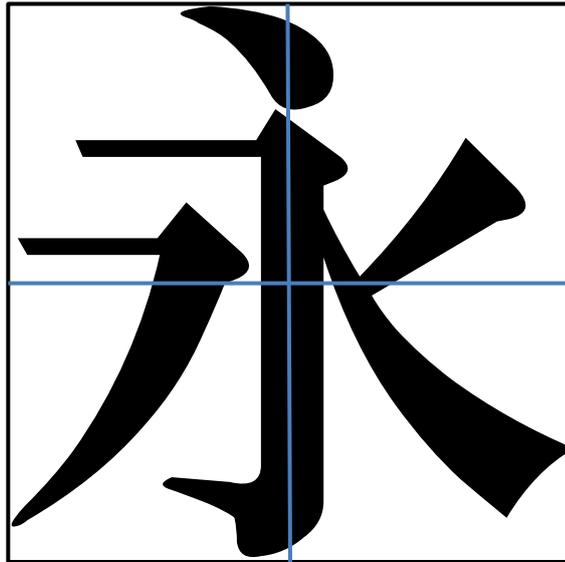
美術:レタリングに挑戦しよう

お手本の文字を真似して枠の中にレタリング（文字を読みやすく、美しくデザインすること）の練習をしてみましよう。クロッキー用紙に7cm×7cm程度の正方形を書き、その中に文字をレタリングしましょう。

練習1 明朝体

☆ポイント☆

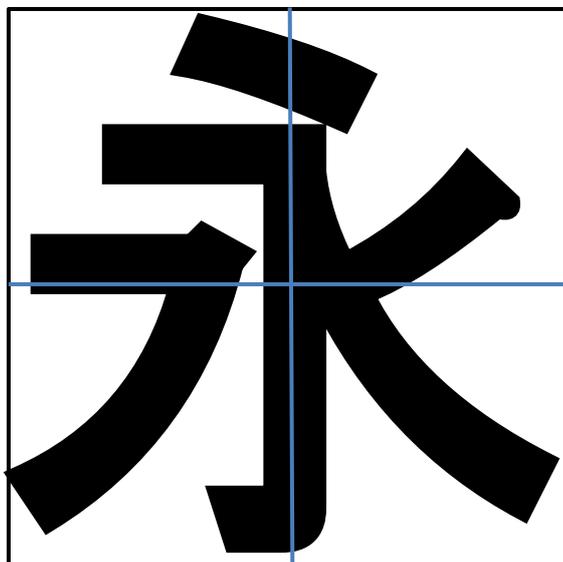
それぞれの画がマスの中のどのあたりの位置にあるのかよく確認しながら書きましよう。縦画、横画の太さの違い、とめ、はね、はらい等の形にも注目しましよう。



練習2 ゴシック体

☆ポイント☆

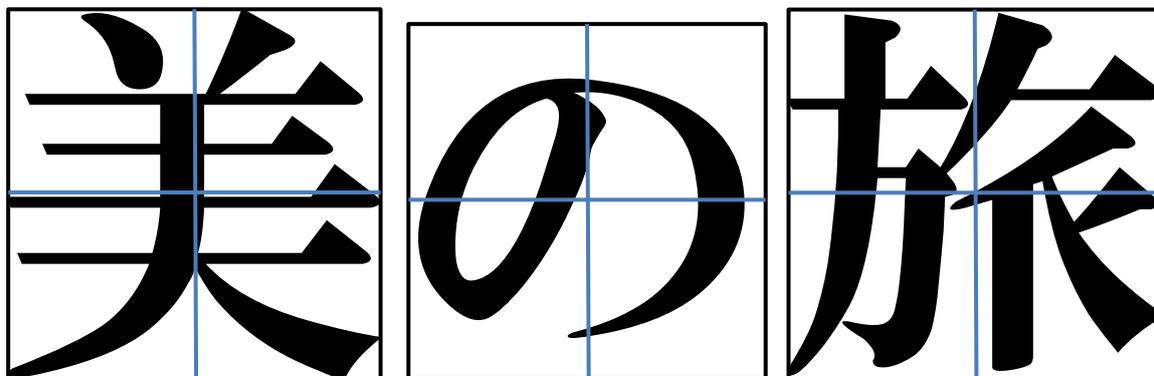
それぞれの画がマスの中のどのあたりの位置にあるのかよく確認しましよう。縦画、横画の太さにも注意しましよう。練習1 明朝体との違いを意識しましよう。



練習3 文字のバランス

☆ポイント☆

漢字とひらがなの文字の大きさの違いを意識し、漢字とひらがなで基準となる正方形の大きさを変えてバランスを取りましょう。



練習4 英文字

☆ポイント☆

英文字は日本語のようにマスに書くのではなく、横のラインにそって書きます。クロッキー用紙に基準となる横のラインを二本書き、その間に文字をレタリングしましょう。文字の横幅や、文字と文字との間隔の違いに気を付けましょう。また、それぞれの画の太さや形などにも注目しましょう。

①ローマン体

KWANSEI

②サンセリフ体

KWANSEI